



<h2 style="text-align: center;">大浦の棚田</h2> <p style="text-align: center;">～鎌倉時代の歴史が語る段状の芸術～</p>	分野	自然	
	地域	肥前	
<p>かつて、弘法大師があまりの絶景に筆を投げたと言われる「いろは島」を背景に、四季折々の箱庭的美しさをかもしだしている大浦の棚田は、鎌倉時代から江戸時代にかけて築かれ、かつては藩の献上米を作っていたという歴史がある。棚田米は大地が玄界灘に突き出た半島でリアス式海岸の斜面に作られ、良質な水と日当たりに恵まれるという良好な条件が上質米を作っている。</p> <p>緑の畦の曲線が織りなす段状の芸術的景観は、夏、新緑に溢れ、秋になれば、辺り一面に黄金色の波を起こし、また、畦道を彩る彼岸花とのコントラストの美をみせるなど、その魅力は限りない。平成11年7月に日本の「棚田百選」に選ばれた。</p> <p>山間部から海岸線に沿って繰り広げられる棚田は、食料（棚田米）の生産をはじめ、洪水・土砂くすれ防止の役割や、最近では農作業体験、安らぎの場の提供など、多面的機能を発揮している。</p> <p>棚田は厳しい斜面にあることから、日頃の農作業は困難で、田植え時も機械は使用するが、曲線の畦のため、補植を必要とする。そのこともあって最近では耕作者の農業離れ・高齢化が進み、担い手が大幅に減少しているのも課題である。</p> <p>また、耕作放棄が進むと、環境保全機能（土砂災害、洪水）が保たれなくなり、周辺地域を含めた調和がなくなることから、地域住民の協力、団結が不可欠となる。</p>	◎地図・写真・統計資料など		
	 <p style="text-align: center;">唐津市国民宿舎 (いろは島ホームページより)</p>  <p style="text-align: center;">大浦の棚田</p>	◎引用・参考文献（出典）	
◎エピソード・伝承・うんちく など		◎もっと詳しく知りたい方は	
<p>近隣の棚田 肥前町 入野の棚田 肥前町 納所の棚田</p>		<p>唐津市近代図書館へ お問い合わせください。</p> <p>■電話：0955-72-3467</p> <p>■ホームページ： http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.html</p>	